



キク編



病害虫注意報
2018年7月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

立枯病 ---予防と対策---

高温に伴い、立枯れ症状が増加します！
〈対策例〉 ①適正な水管理を行う ②遮光剤等による高温対策
③活着促進資材を使用 ④予防薬剤を使用する
萎れ症状等で根傷みの兆候がある場合は早急に酸素剤を
使用する等、根の回復に努めましょう！

有効薬剤一覧&おすすめ資材

登録内容	薬剤名	希釈倍率・使用量	処理方法
立枯病	リゾレックス粉剤	50kg/10a	土壌混和 (定植前/1回)
立枯病 (リゾグリア菌)	ユニフォーム粒剤 (リゾミル成分+アミスター成分)	18kg/10a	土壌表面散布 (定植時または生育期/3回)
発根促進	タチガレン液剤	1,000倍 5~10L/m ²	土壌灌注 (挿し芽直後/1回)

高温による活着不良・根傷み対策に！



ファイトメット

150g/10a
10~14日おきに灌水処理



NEW SB酸素

5~10kg/10a
10日おきに灌注処理



活着促進！毛細根充実！

ファイトオーツ

挿し芽：1,000倍どぶ漬け
定植時：1,000倍どぶ漬け
または灌水処理

今月のおすすめローテーション

生育初期	さび病、炭疽病 灰色かび病、べと病	エムダイファー水和剤	400~650倍 発病初期/8回
	アザミガキ類、ハダカバネI類 オオバコガ、コナガタミ類	ディアナSC	2,500~5,000倍 発生初期/2回 ※コナガタミ類2,500倍
	アブラムシ類	アーデントフロアブル	2,000倍 発生初期/5回

破蕾期	オオバコガ ハモトウ マハダバネI	アニキ乳剤	1,000~2,000倍 発生初期/6回 ※マハダバネI 1,000倍	オオバコガ ハモトウ	プレオ フロアブル	1,000倍 発生初期/2回
	ハダカバネI	スターマイト フロアブル	2,000倍 発生初期/1回	ミナキバネアザミガキ マハダバネI ハモトウ	マッチ乳剤	1,000倍 発生初期/5回 ※ハモトウ2,000倍
	白さび病、黒斑病 ハダカバネI、灰色かび 病、うどんこ病	ポリオキシ ンAL水溶剤	2,500倍 発病・発生初期/8回	白さび病 アブラムシ類 うどんこ病	ピリカット 乳剤	1,000倍 発生・発病初期/6回 ※うどんこ病2,000倍

発蕾期	オオバコガ、ハモトウ	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍 発生初期/4回 ※ハモトウ2,000~4,000倍
	ナミダカ	マイトコーネフロアブル	1,000倍 開花前まで/1回
	白さび病	チルト乳剤25	3,000倍 発病・発生初期/3回

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。展着剤、葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。